

擬石四阿〈琉球石灰岩風〉

製造元

株式会社沖坤



▲方形四阿 3型 A



▲方形四阿 3型 A



▲方形四阿 3型 B



▲長方形四阿 3-6型 A

基本形状図

形状・寸法

擁壁類

河川関連

道路関連

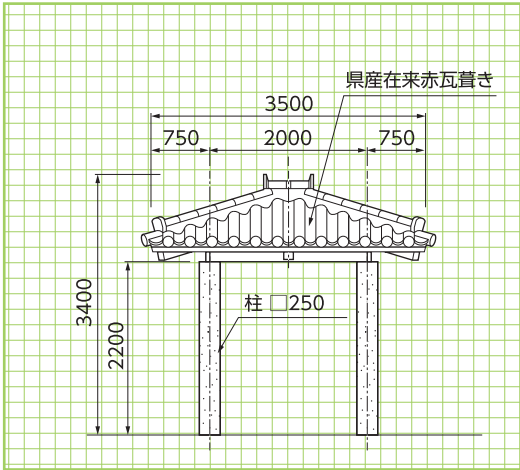
管渠類

側溝類

貯水槽関連

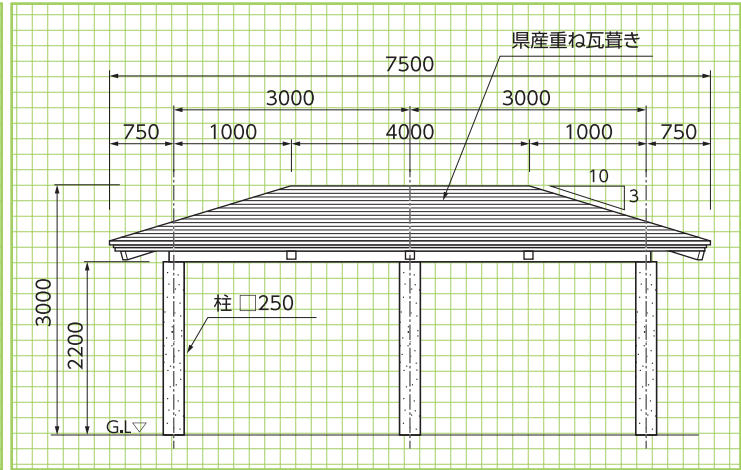
景観関連・その他

方形四阿 2.0型



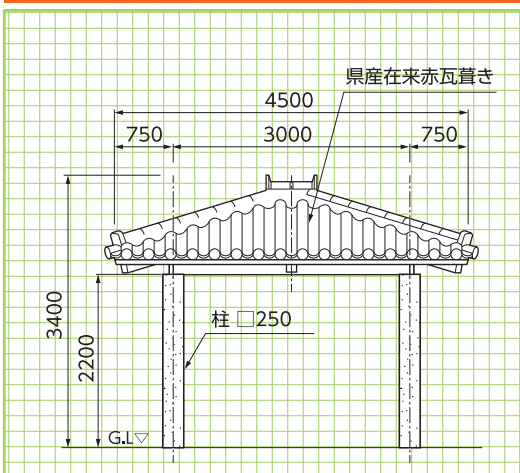
A(赤瓦) W3500×D3500×H3400
B(平重ね瓦) W3500×D3500×H3150

長方形四阿 2-6型



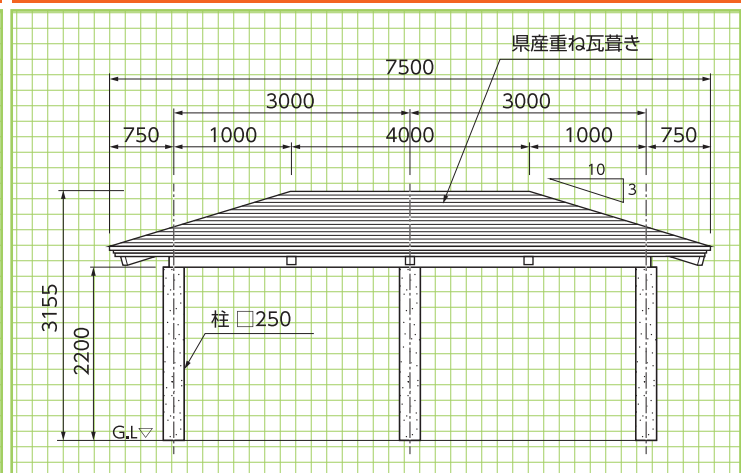
A(赤瓦) W7500×D3500×H3200
B(平重ね瓦) W7500×D3500×H3000

方形四阿 3型



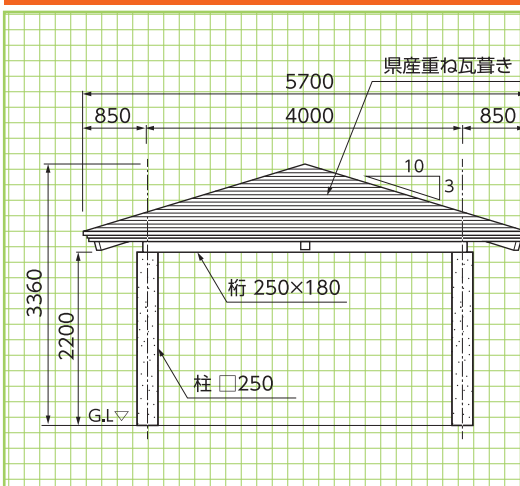
A(赤瓦) W4500×D4500×H3400
B(平重ね瓦) W4500×D4500×H3150

長方形四阿 3-6型



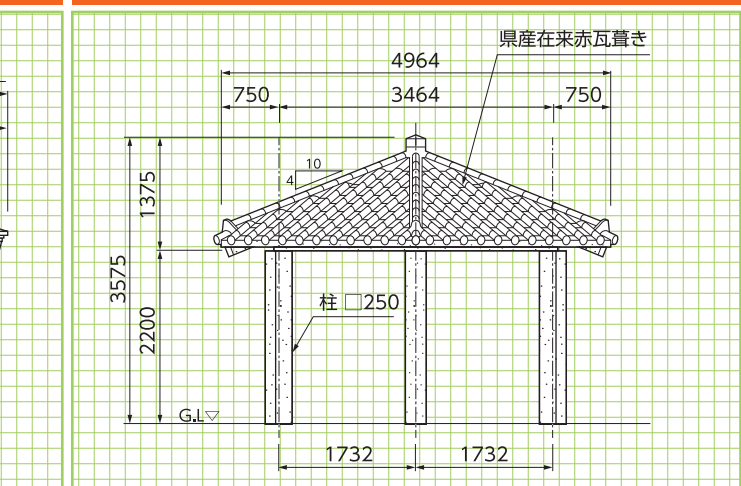
A(赤瓦) W7500×D4500×H3355
B(平重ね瓦) W7500×D4500×H3155

方形四阿 4型



A(赤瓦) W5700×D5700×H3570
B(平重ね瓦) W5700×D5700×H3360

六角四阿



A(赤瓦) W4964×D5732×H3575
B(平重ね瓦) W4964×D5732×H3375

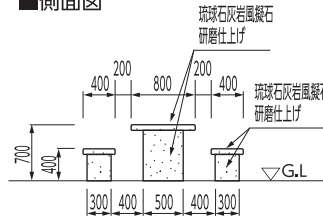
擬石製品〈琉球石灰岩風〉

製造元 株式会社沖坤
OKIKON

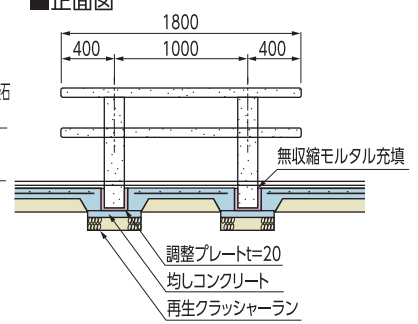
テーブルベンチセット



■側面図



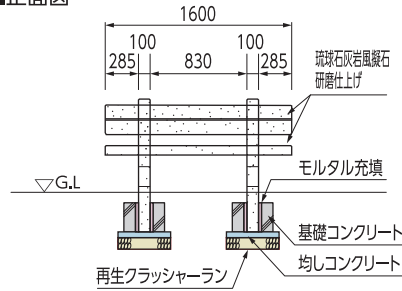
■正面図



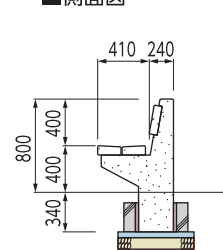
背付きベンチ



■正面図



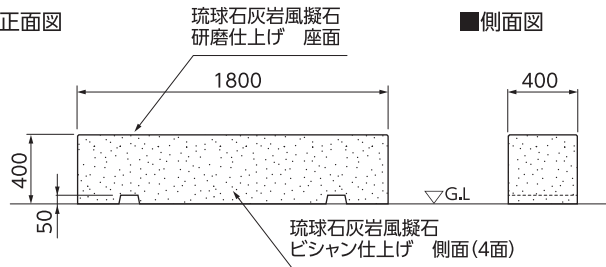
■側面図



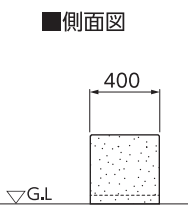
スツールベンチ



■正面図



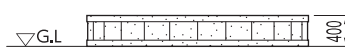
■側面図



サークルベンチ

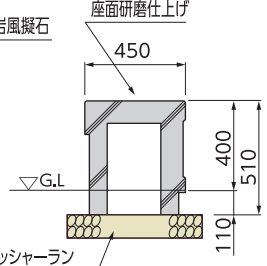
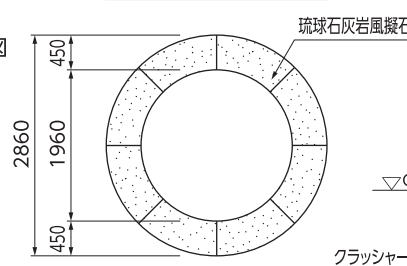


■立面図



■製品断面図

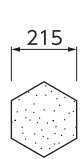
■平面図



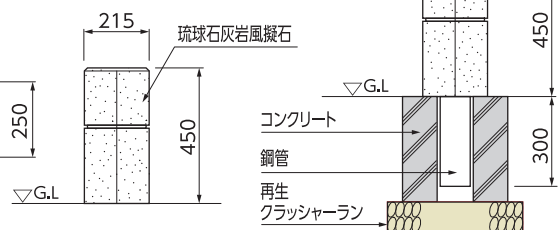
車止め



■平面図



■立面図



サイン

様々な様式のサインをご提案いたします。

製造元

株式会社沖坤



擁壁類

河川関連

道路関連

管渠類

側溝類

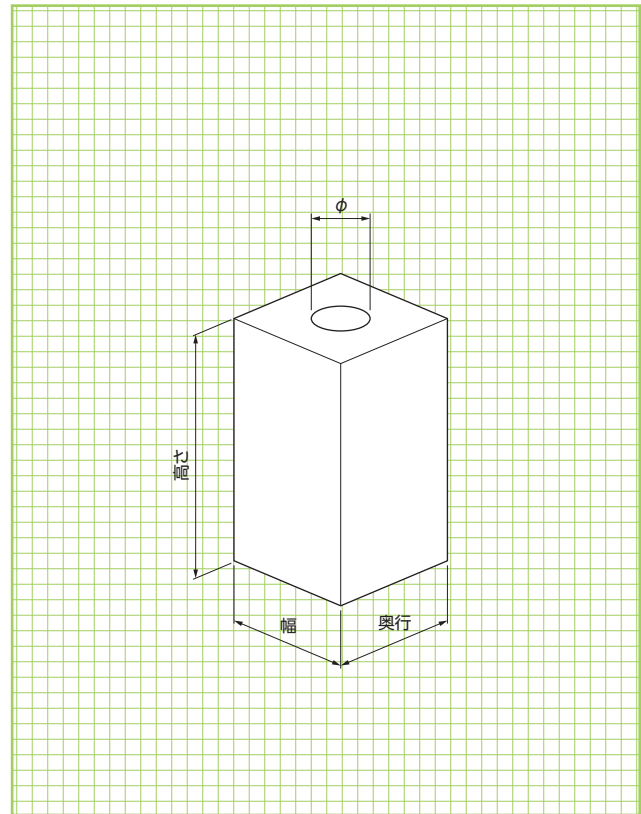
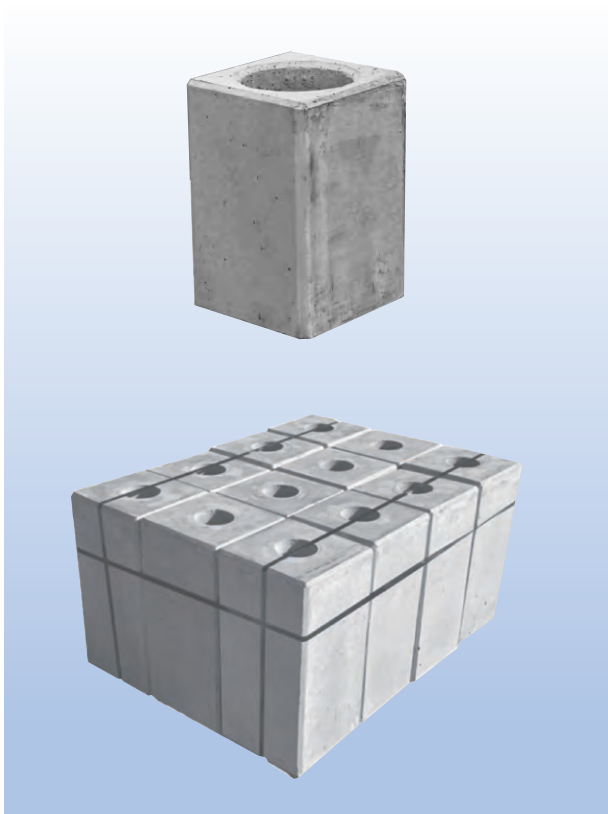
貯水槽関連

景観関連・その他

基礎ブロック

製造元

株式会社沖坤



■寸法・重量表

呼称	寸法(mm)			参考重量(kg)
	幅	奥行	高さ	
□200×200 φ114	200	200	200	15.6
□200×250 φ114	200	200	250	19.0
□200×300 φ114	200	200	300	23.5
□200×350 φ114	200	200	350	27.4
□200×400 φ114	200	200	400	31.3
□200×450 φ114	200	200	450	35.2
□250×200 φ114	250	250	200	26.6
□250×250 φ114	250	250	250	33.2
□250×300 φ114	250	250	300	39.9
□250×350 φ114	250	250	350	46.5
□250×400 φ114	250	250	400	53.2
□250×450 φ114	250	250	450	59.8
□250×500 φ114	250	250	500	66.5
□250×550 φ114	250	250	550	73.1
□300×300 φ114	300	300	300	60.0
□300×350 φ114	300	300	350	70.0
□300×400 φ114	300	300	400	79.9
□300×450 φ114	300	300	450	89.9
□300×500 φ114	300	300	500	99.9
□300×550 φ114	300	300	550	109.9
□300×600 φ114	300	300	600	119.1
□350×300 φ114	350	350	300	83.7
□350×350 φ114	350	350	350	97.6
□350×400 φ114	350	350	400	111.6
□350×450 φ114	350	350	450	125.5
□350×500 φ114	350	350	500	139.5
□350×550 φ114	350	350	550	153.4
□350×600 φ114	350	350	600	167.4
□350×650 φ114	350	350	650	181.3

■寸法・重量表

呼称	寸法(mm)			参考重量(kg)
	幅	奥行	高さ	
□400×400 φ216	400	400	400	125.2
□400×450 φ216	400	400	450	140.8
□400×500 φ216	400	400	500	156.4
□400×550 φ216	400	400	550	172.1
□400×600 φ216	400	400	600	187.7
□400×650 φ216	400	400	650	203.4
□400×700 φ216	400	400	700	219.0
□450×450 φ216	450	450	450	187.3
□450×500 φ216	450	450	500	208.1
□450×550 φ216	450	450	550	229.0
□450×600 φ216	450	450	600	249.8
□500×500 φ216	500	500	500	266.0
□500×550 φ216	500	500	550	293.0
□500×600 φ216	500	500	600	319.0
□500×650 φ216	500	500	650	345.0
□500×700 φ216	500	500	700	373.0
□500×750 φ216	500	500	750	399.0
□500×800 φ216	500	500	800	426.0

※表にない規格は特注となります。
詳しくは営業担当にご相談ください。

ニュークリートセカンド <コンクリート補強用ナイロン短繊維>

NETIS登録
QS-200016-VE

ひび割れ抑制等コンクリート・モルタルの弱点を補うナイロン短繊維

ニュークリートは、爆撃に対するコンクリート補強を研究開発しているイスラエル企業が、コンクリート・モルタルのひび割れ抑制、剥離・剥落防止を目的に作りだしたナイロン繊維です。ニュークリートセカンドの性能を最大限に活かし幅広い分野での研究・開発が進んでおります。また、今後は災害復旧や大規模震災に備えての土木・建築で、また補修・補強が必要な古い構造物での活躍が期待されています。



材質：ナイロン66
荷姿：1袋300g(セルロース袋入り)
50袋/箱

繊維長さ：12mm
繊維径：12~15μm
弾性係数：4,200MPa
引張り強度：550MPa
繊維数/袋：約1億2千万本以上

●特長

1. 斜面での効果

法面、壁面等では架橋効果等によりリバウンド量が減り、経済性も高くなり、硬化後の耐衝撃性、耐摩耗性なども改善されます。

2. プリーディングの抑制

親水性に優れたナイロン繊維はペスト中の水分を繊維の表面に捕捉し、プリーディングを抑え、ひび割れを抑制します。

3. 曲げ靱性・曲げタフネス大幅増大

靱性とは材料の粘り強さやエネルギー吸収能を意味します。高タフネス繊維ナイロン66が曲げタフネスを4.5~5倍にします。

4. 抵抗力の向上

打設するコンクリートを均質で、密実なものにすることで塩、塩素化合物等の侵入を防ぎ、防水性を高めることで塩害等を防ぎます。

■使用方法

●プラントミキサに袋ごと投入の場合

1. 生コンクリート工場においてプラントミキサにベースコンクリートの材料とともに所定量のニュークリートセカンドを袋ごと投入してください。(袋の封かんシールは投入前にはがし保管して下さい)
2. 普通コンクリートと同様の時間、攪拌します。

●アジテータ車で投入の場合

1. 安全のためアジテータ車の回転を一旦止め、所定量のニュークリートセカンドをドラムのできるだけ奥へ袋ごと投入してください。(袋の封かんシールは投入前にはがし保管して下さい)
2. 高速回転で4分以上練り混ぜます。

※ニュークリートは設計が要求する構造筋の代用はできません。配合設計は原設計のままです。

▼トンネル工事



▼高架下部工事



▼法面工事



■具体的物性

(出典:JR東日本及び鹿島建設試験データ)

製品名 メーカー名	材料名 標準混入率	繊維長 (mm)	繊維径 (μm)	① 比重	② 繊維本数 (m ³)	③ アスペクト比	④ 融点	⑤ 引張強度	⑥ 耐久性 (耐紫外線)	⑦ 分散性	アスペクト比
ニュークリート (株)エイオーピーアンド デザインインターナショナル	ナイロン66 0.026Vol%	12	12~15	1.16 均一に分散	約1億2千万本 表面積が大きい	800 他社の 4~20倍	264℃	5~10% の 強度増加	100%	◎	12÷0.015= 800

・曲げ強度及び曲げタフネスは、コンクリート1m³あたりの繊維の本数が多いほど増加します。ニュークリートの繊維本数は約1億2千万本。

・アスペクト比は繊維長÷繊維径で求められ、この数値が100以上ないとコンクリート中での付着力が期待できず耐力保持効果はないといわれています。本商品のアスペクト比は他社商品の5~20倍あります。

①**比重**：水の比重「1.00」と近い為、写真①のように満遍なく水中に分散します。

②**繊維本数**：直径12~15μmの繊維が約1億2千万本あることで膨大な表面積を作り、プリーディングを抑制します。

③**アスペクト比**：繊維の長さを直径で割った数値です。曲タフネスと正の相関関係にあります。

④**融点**：ポリプロピレンより約100℃高い。

⑤**引張強度**：梁部材の斜め引張応用力、乾燥収縮や湿度変化によるひび割れの発生を検討するために重要な数値です。

⑥**耐久性**：紫外線に対する耐久性はナイロン繊維の特性です。

⑦**分散性**：親水性であるナイロン繊維の表面に特殊加工をすることでさらに分散性が向上しました。



ニュークリート(ナイロン66)
比重:1.16

均一に分散する

親水性の高いナイロン繊維表面に特殊加工をすることで更に分散性が向上しました。

超極細の繊維が絡み合い架橋効果を生み出し、均質のコンクリートを創り出し、ひび割れを抑制すると共に、剥離・剥落・飛散を抑制します。

物性値

擁壁類

河川関連

道路関連

管渠類

側溝類

貯水槽関連

景観関連・その他

KCサークル〈GRC製樹木保護蓋〉

GRC

公園や歩道の樹木の根を保護し、
人々に憩いを与えてくれる木々の育成を促進します。

●特長

1. 樹木をやさしく保護

植物にとって根は、必要な栄養源を確保する重要な部分です。根元をやさしく覆うことにより、根が直接踏まれたり、傷つけられたりすることを防ぎます。

2. 樹木の育成を促進

KCサークルは、表面に透過模様を採用しています。そのため、通気性・集水効果・採光性など、樹木育成のための条件を満たしています。

3. 優れた耐久性・耐磨耗性

KCサークルの素材は、GRC（ガラス繊維強化セメント）です。通常のコンクリートに比べ強度と耐久性があり、サビもなく美しい外観を保ちます。

4. あらゆる都市環境を演出

洗練されたデザインとハイグレードな質感、豊富なカラーは、あらゆる都市環境にマッチし、それぞれの街の特性にあった商品を選べます。また、特注システムによるオリジナルデザインで、地域の特色を最大限に生かす街づくりができます。

5. 樹木周囲の有効利用

街路等においては、十分な歩道幅員を確保できます。また、人が集うオープンスペースでは、快適な緑陰を楽しめます。

6. 管理・施工も簡単

メンテナンスが植栽帯よりも容易なため、管理費のコストダウンが望めます。施工においても、作業時間が大幅に短縮できます。



■沖縄県(特注色:コーラル)



●オーダーパターン
地域、環境に合わせたオリジナルデザインをご提案します。
写真は国道3号鹿児島市伊敷(薩摩切子をモチーフとしています)



■CI(円形)タイプ



■RE(長方形)タイプ



■SQT(正方形・透水)タイプ

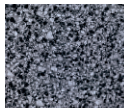


■RE(長方形)タイプ

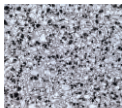
●本体の標準色は擬石仕様6色をご用意しております。

本体カラー
バリエーション

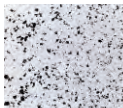
擬石
仕様



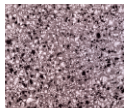
■C-10 黒擬石



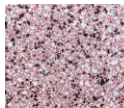
■C-11 灰擬石



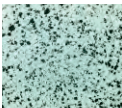
■C-12 白擬石



■C-13 茶擬石



■C-14 赤擬石



■C-15 緑擬石

緑石

緑石は、標準品として擬石タイプとRCタイプのご用意しております。
KCサークルの型番(本体形状・サイズ)をご確認の上、お選びください。

標準品

■擬石タイプ(白擬石)

緑石を据え付ける際は、必ず目地をお取りください。
※ご要望により、特注色のご注文も承ります。
※緑石のほかに鋼製アングル枠もあります。
※本体のみでも設置できます。



■RCタイプ



サイドウォーク (GRC製植樹柵内歩道拡幅版)

GRC

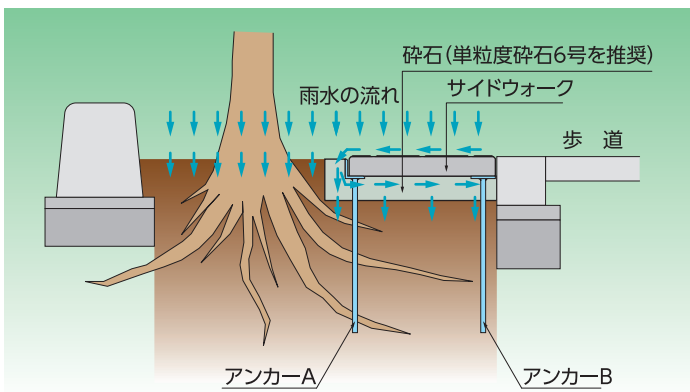
工費を抑えて植樹柵を保護し、歩道を拡幅します。

●特長

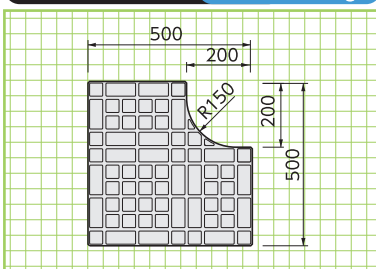
1. 植樹柵内に設置して有効幅員を拡幅することができます。
2. 従来の樹木保護蓋に比べて大幅に安価です。
3. 専用縁石が必要ないので、既存の植樹柵にも簡単に設置できます。
4. 砕石とアンカーで荷重を分散させます。
5. 3つのパーツの組合せで、いろいろな寸法の植樹柵に対応できます。
6. 砕石の毛細管現象で、製品の下部にも雨水を浸透させます。



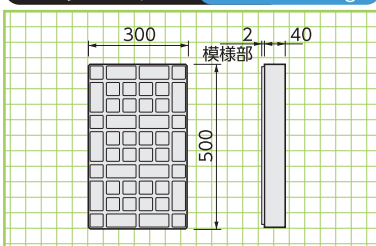
■標準断面図



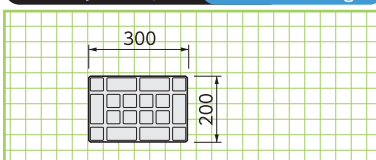
■コーナーパーツ 参考重量=19kg



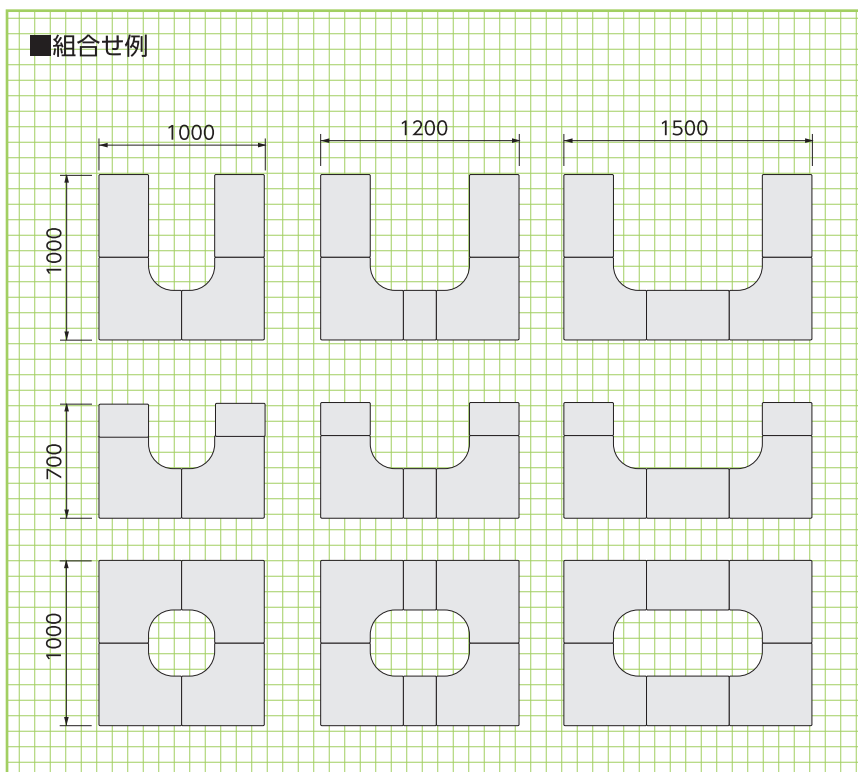
■ロングパーツ 参考重量=13kg



■ショートパーツ 参考重量=5kg



■組合せ例



基本形状図

形状・寸法
重量表

景観関連・その他

擁壁類

河川関連

道路関連

管渠類

側溝類

貯水槽関連

インターロッキングブロック〈スタンダード・ブラスト〉

●特長

1.豊富な形状とカラー

形状とカラーが豊富で、多種多様な現場に対応することができます。

2.実績

インターロッキングはこれまでに数多くの実績がある、一般的な製品です。

3.透水性

透水性タイプもご用意しております。

「ウォータースルー(透水性)」、「アクアス(ショットブラスト透水性)」

4.経済性

スタンダードは比較的に安価で経済性に優れています。

5.自然で柔らかな表情(ブラスト)

ブラストは表面がショットブラスト加工になっており、従来のインターロッキングブロックにはない自然で柔らかな表情を持っています。

6.摩擦抵抗が大きい(ブラスト)

ブラストは表面がショットブラスト加工による適度な凹凸により、摩擦抵抗が大きく、雨天でもすべりを防止し、快適な歩行感を提供します。



スタンダード

●ストレート型



●平板型



ブラスト

●ストレート型



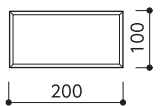
●平板型



基本形状図

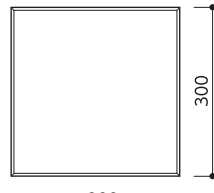
形状・寸法

●ストレート型



使用量 (個/m²) = 50
T=60・80

●平板型



使用量 (個/m²) = 11.1
T=60・80

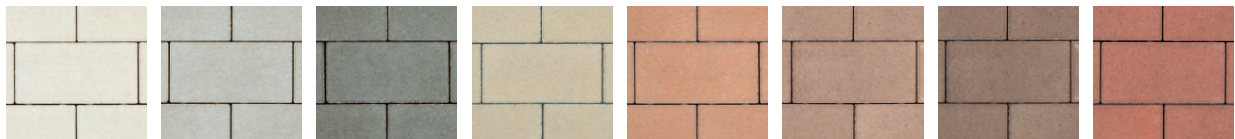
■製品タイプと受注生産品

製品名称	透水性	ショット ブラスト	製品厚(mm)	
			60	80
スタンダード			標準品	受注生産
ウォータースルー	●		受注生産	受注生産
ブラスト		●	受注生産	受注生産
アクアス	●	●	受注生産	受注生産

※大型車両が乗入れする箇所では、平板型は破損の恐れがありますので、ストレート型の使用をお勧めいたします。

カラーバリエーション(スタンダード)

印刷の関係で実際の製品とは若干異なります。



オフホワイト

ライトグレー

ダークグレー

サンド

オーカー

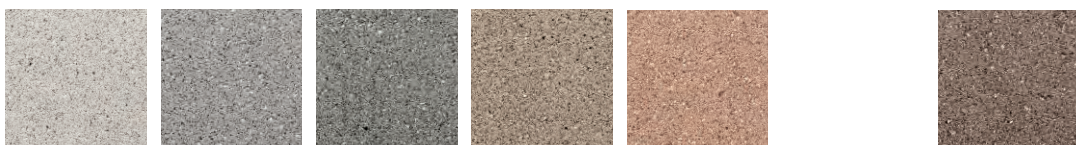
ブラウン

ダークブラウン

レッド

カラーバリエーション(ブラスト)

印刷の関係で実際の製品とは若干異なります。



オフホワイト

ライトグレー

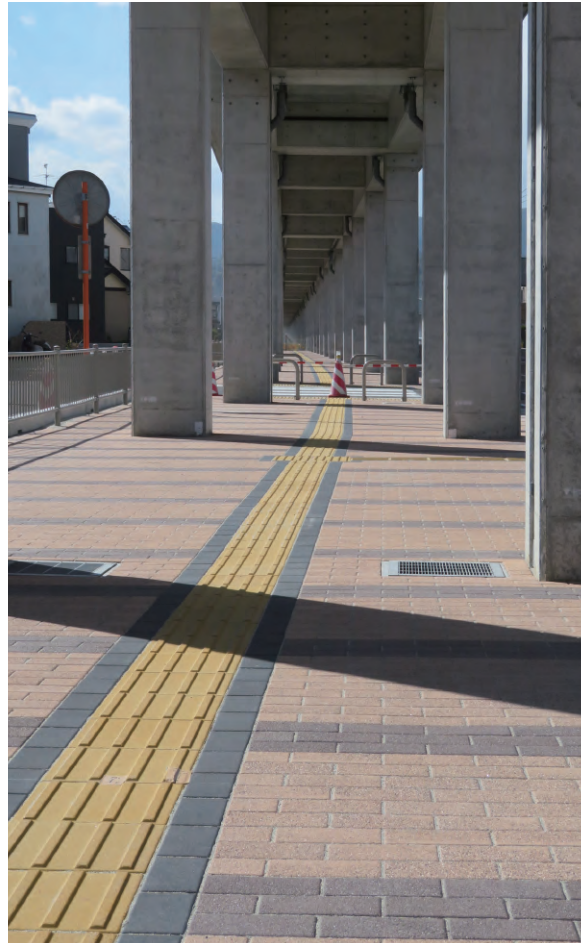
ダークグレー

サンド

オーカー

ダークブラウン

●写真の製品の色は、印刷のため色調や質感が実物と若干異なる場合があります。



擁壁類

河川関連

道路関連

管渠類

側溝類

貯水槽関連

景観関連・その他

視覚障害者用誘導ブロックとその周辺の舗装材に対して輝度比を要求される場合の配慮について

「道路の移動等円滑化整備ガイドライン」(国土技術研究センター発行)において、「一般的に視覚障害者誘導用ブロックは黄色と認知されており、黄色が良いとする意見も多いため、黄色を基本とするが、路面の色彩が類似している場合、周囲の路面との輝度比を2.0程度確保することにより視覚障害者誘導用ブロックが容易に識別できることが必要である。」と記載されており、舗装材の割り付けにおいて「輝度比」を要求される事例が増加しつつあります。

※詳しくは営業担当にご相談ください。

【輝度とは】

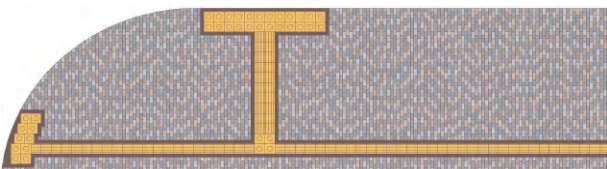
観察者から見て対象がどのくらい明るく見えるかを示すもので、対象の色や照明の強さによって変化します。同一の照明の下で2つの対象物の輝度を測定して輝度比を求めることができます。輝度比の求め方は何種類ありますが、誘導ブロックと周囲(歩道路面)の輝度を測定してその比を求めるのが単純な方法です。輝度の比が大きいほど明暗のコントラストが大きくなります。

$$\text{輝度比} = \frac{\text{誘導用ブロックの輝度 (cd/m}^2\text{)}}{\text{歩道路面の輝度 (cd/m}^2\text{)}}$$

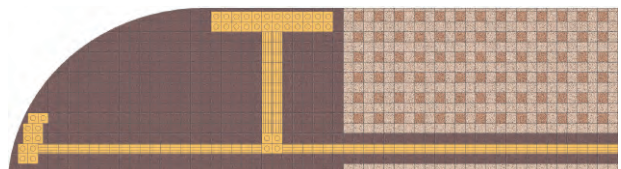
cd/m²:輝度の単位
光源の表面の明るさの度合いを表す数値で、単位面積あたりの光度 (cd:カンデラ)の度合いで決まる。

【輝度比を考慮した割付図例】

スタンダードの「ライトグレー」「オフホワイト」「サンド」を基調にした舗装パターンだが、「誘導ブロック」の両脇に「ダークブラウン」を敷設する事で、輝度比を強調。



ブラストの「サンド」「オーカー」を基調にした舗装パターンだが、「誘導ブロック」の両脇にスタンダードの「ダークブラウン」を敷設する事で、輝度比を強調。



サクベイ 〈フェンス穴付きブロック〉

「サクベイ」は、住宅用の外構工事に使用するブロック塀用の代替製品です。

●特長

1.工期の短縮

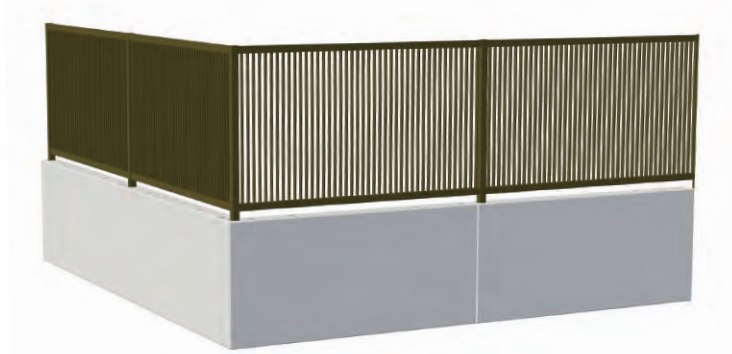
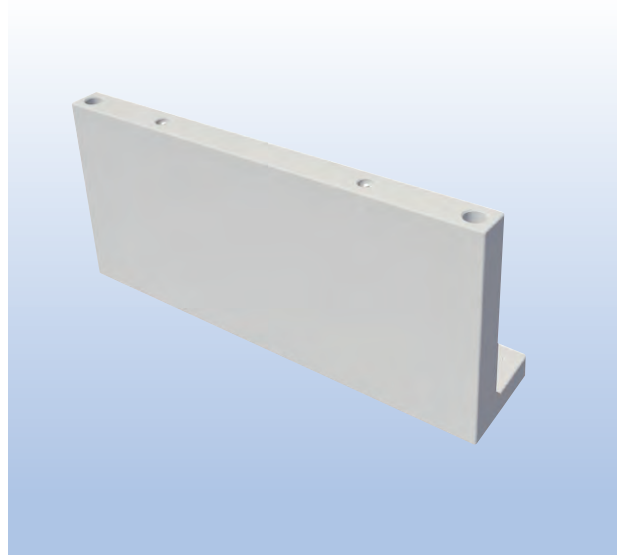
- ・基礎部と壁が一体化したPCa製品であるため、従来の建築用ブロックと比較し、養生やブロックを積む手間がありません。工期を短縮でき、とても経済的です。
- ・軽量で据付け面積も少ないため、小型の重機による施工が可能です。

2.優れた一体性

- ・基礎部と壁の一体化により耐震性が向上し、倒壊等の心配もなく安心安全です。

3.美しい仕上がり

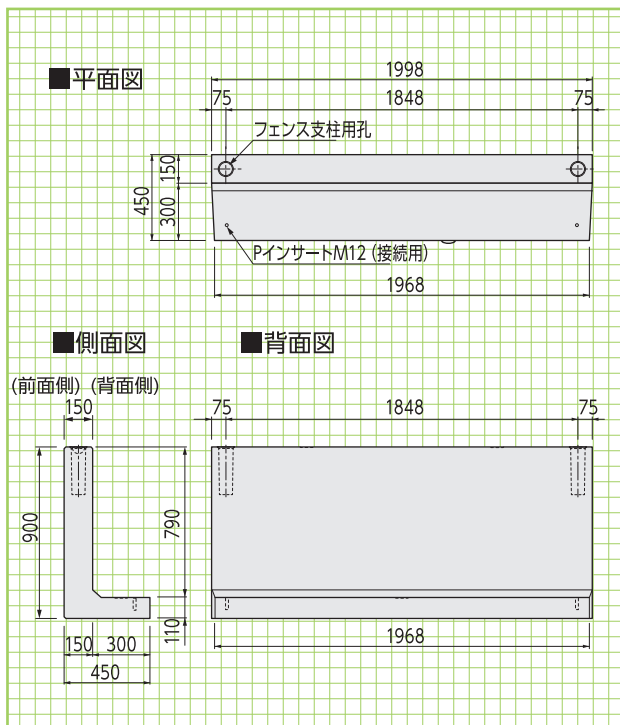
- ・天板には支柱用の穴があらかじめ設けてあり、簡単にフェンスを設置することができます。
- ・コーナー部は専用部材を用意していますので、きれいに設置することができます。
- ・表面はシンプルな滑面です。



基本形状図

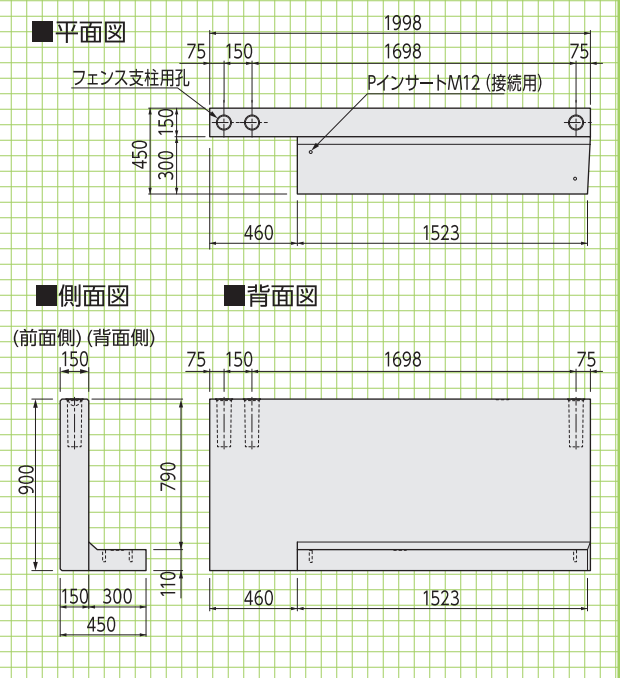
形状・寸法
重量表

標準タイプ(H=900) 参考重量:801kg



コーナー左用(H=900) 参考重量:764kg

※コーナー右用は左用と左右対称になります。



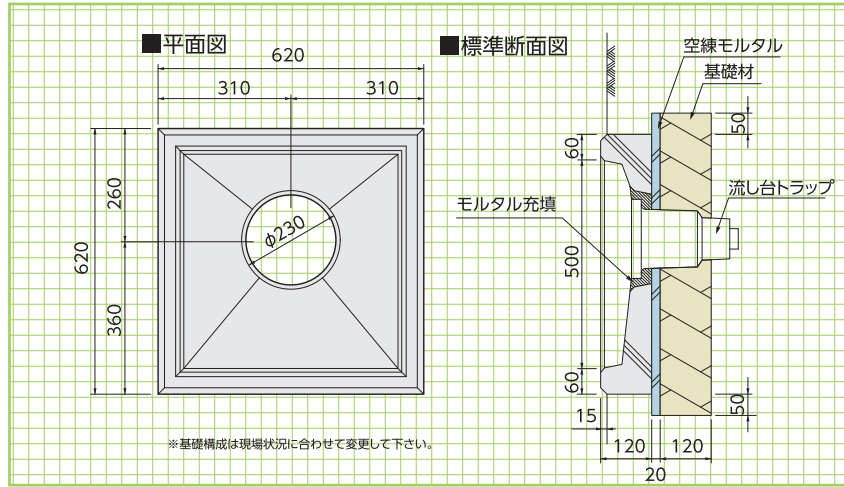
多目的洗い場

手間のかかる現場打から製品を据付けるだけのワンタッチ施工。
型枠工・左官工不要。仕上がりもきれいです。

意匠登録第1426291号



SE-S型 参考重量:65kg



擁壁類

河川関連

道路関連

管渠類

側溝類

貯水槽関連

景観関連・その他

港湾残置型枠ブロック (プレキャストコンクリート製残置型枠工法)

意匠登録番号:第1567042号

漁港の岸壁・物揚場等で機能保全や性能向上のために水中コンクリートによる「腹付け工」が実施されています。「プレキャストコンクリート製残置型枠工法」は、この腹付け工の標準工法として開発されました。

従来の鋼製型枠を本製品に置き換えて施工することで、施工効率と作業安全度の向上が期待できます。

※一般社団法人 全日本漁港建設協会(漁港プレキャスト工法研究会)「プレキャストコンクリート製残置型枠工法」準拠製品

●特長

1.日当たり施工量の増加

施工作業の標準化により工期が30%程度短縮できます。

2.作業工程の合理化

陸上の整備スペースは不要。残置型枠は完成構造物の一部となり作業工程が合理化できます。

3.作業安全度の向上

残置型枠据付は水中の開放空間作業となり作業安全度を向上できます。

4.経済性の向上

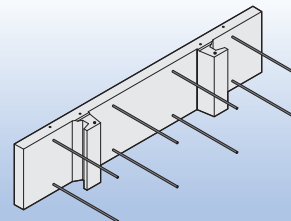
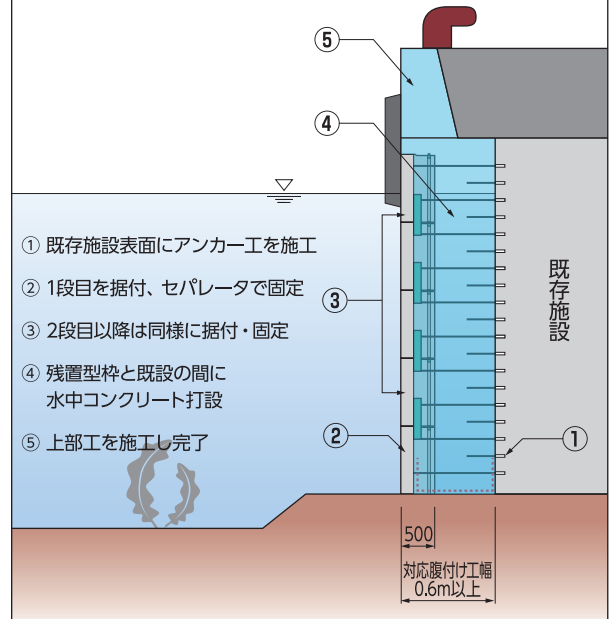
腹付け工幅1.0m未満の施工が可能。段毎の据付により建設機械の所要規格が低減できます。

5.利用の合理化

泊地の減少面積が最少化できます。係留等の供用制限期間を短縮できます。



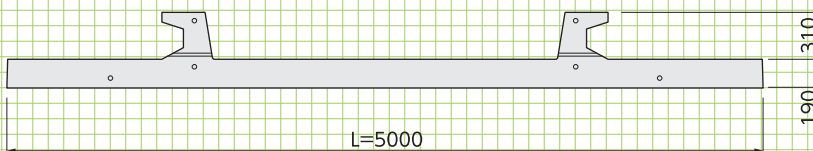
残置型枠工法の概要



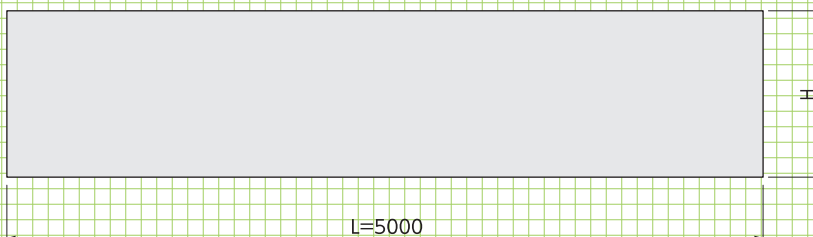
基本形状図

形状・寸法
重量表

■平面図



■正面図



■寸法・重量表 (L=5000)

高さ H(mm)	参考重量 (kg)
800	1984
900	2235
1000	2484
1100	2734

■側面図



L=4000, L=3000もごさいます。

施工手順

① 基礎部

・1段目は基礎となるため法線やレベル等を確認してください

ラフテレーンクレーン等

既存施設

- 1) 基面清掃工
- 2) 掘削工
- 3) アンカー工
- 接着系アンカー
- 5) 残置型枠据付工 (据付後に左右連結)
- 7) セパレータ工
- 6) 漏洩防止工

500
対応腹付け工幅
0.6m以上

② 中間部

・8) ~10) の工程を所定の高さまで繰り返します。

ラフテレーンクレーン等

既存施設

- 8) 残置型枠据付工
- 10) セパレータ工
- 9) 上下左右連結
- 接着系アンカー

500
対応腹付け工幅
0.6m以上

③ 水中コンクリート工

・打継ぎ施工の場合は、残置型枠の据付段数を調整し適切な打継ぎ処理を行ってください。

・打継ぎ位置は残置型枠天端より10cmほど下げてください。

ポンプ車等

ケーシング等

既存施設

水中コンクリート工

1回の打設可能高さ
Hc ≤ 3.0m または
Hc ≤ 5.0m 以下

500
対応腹付け工幅
0.6m以上

④ 完成

・上部工等を施工し完成します。

上部工

既存施設

500
対応腹付け工幅
0.6m以上

施工手順

擁壁類

河川関連

道路関連

管渠類

側溝類

貯水槽関連

景観関連・その他